

ごあいさつ

来たるべき21世紀に向けて、県では、平成元年１月に「美しく たくましい 福井を」を基本理念とする新長期構想「福井21世紀へのビジョン」がスタートしました。

住みやすさ、働きやすさ、楽しさなどに満ちた「生活満足度日本一の人口100万人県・福井」を目指し、現在、各種の施策を積極的に展開しているところです。

幸いにも、私たちの県土は、「越山若水」という言葉に象徴される豊かな自然と情緒あふれる歴史に恵まれています。ビジョンの実現に当たっては、こうしたふるさとの良さを生かしながら、また、郷土への誇りと愛着を培いながら、快適で住み良い、アメニティ豊かな環境をつくりあげていくことがとりわけ重要になってきております。

この「アメニティ・マスタープラン」では、県下各地における快適環境づくりへの取組みを紹介するとともに、本県における快適環境の将来ビジョンとその実現に向けての施策や配慮事項を取りまとめております。

アメニティ豊かな環境をつくりあげていくためには、行政と地域住民の皆様がそれぞれの役割を分担しつつ、一歩づつ着実にその歩みを進めていくことが必要であります。

今後、本プランの活用を通じて、また、市町村をはじめ県民の皆様の積極的な御理解、御協力により、快適で住み良い「まち」や「むら」が県下各地につくられるよう努力してまいります。

終わりに、この計画の策定に当たり、貴重な御意見、御提言をいただきました福井県アメニティ・マスタープラン策定協議会の委員の皆様をはじめ、御協力をいただきました多くの方々に、厚くお礼を申し上げます。

平成２年３月

福井県知事　栗田幸雄